

技術士第二次試験新旧対照表

<筆記試験>

(総合技術監理部門を除く技術部門)

試験科目	改正前 (～平成 24 年度)				改正後 (平成 25 年度～)			
	問題の種類	試験方法	試験時間	配点	問題の種類	試験方法	試験時間	配点
必須科目	「技術部門」全般にわたる論理的考察力と課題解決能力	記述式 600 字詰用紙 3 枚以内	2 時間 30 分	50 点	「技術部門」全般にわたる専門知識	択一式 20 問出題 15 問解答	1 時間 30 分	30 点
選択科目	「選択科目」に関する専門知識と応用能力	記述式 600 字詰用紙 6 枚以内	3 時間 30 分	50 点	「選択科目」に関する専門知識及び応用能力	記述式 600 字詰用紙 4 枚以内	2 時間	80 点 (40 点)
選択科目 (新設)					「選択科目」に関する課題解決能力	記述式 600 字詰用紙 3 枚以内	2 時間	
筆記試験合格者	技術的体験論文の提出				廃止 ・受験申込み時に提出する業務経歴票を見直し			

※択一式試験の成績が合否決定基準に満たない者については、記述式試験の採点を行わない(平成 27 年度試験から)。

(総合技術監理部門)

試験科目	改正前 (～平成 24 年度)				改正後 (平成 25 年度～)			
	問題の種類	試験方法	試験時間	配点	問題の種類	試験方法	試験時間	配点
必須科目	「総合技術監理部門」に関する課題解決能力及び応用能力	択一式 40 問出題 全問解答	2 時間	50 点	「総合技術監理部門」に関する課題解決能力及び応用能力	択一式 40 問出題 全問解答	2 時間	50 点
		記述式 600 字詰用紙 5 枚以内	3 時間 30 分	50 点		記述式 600 字詰用紙 5 枚以内	3 時間 30 分	50 点
筆記試験合格者	技術的体験論文の提出				廃止 ・受験申込み時に提出する業務経歴票を見直し			

<口頭試験>

(総合技術監理部門を除く技術部門)

改正前 (～平成 24 年度)			改正後 (平成 25 年度～)		
試問事項	配点	試験時間	試問事項	配点	試験時間
I. 受験者の技術的体験を中心とする経歴の内容と応用能力 ・技術的体験論文と業務経歴により試問		45 分	I. 受験者の技術的体験を中心とする経歴の内容及び応用能力 ・筆記試験における答案(課題解決能力を問うもの)と業務経歴により試問		20 分 ・10 分程度延長可
①「経歴及び応用能力」	40 点		①「経歴及び応用能力」	60 点	
II. 必須科目及び選択科目に関する技術士として必要な専門知識及び見識					
②「体系的専門知識」	20 点				
③「技術に対する見識」	20 点				
III. 技術士としての適格性及び一般的知識			II. 技術士としての適格性及び一般的知識		
④「技術者倫理」	10 点		②「技術者倫理」	20 点	
⑤「技術士制度の認識その他」	10 点		③「技術士制度の認識その他」	20 点	

(総合技術監理部門・必須科目)

改正前 (～平成 24 年度)			改正後 (平成 25 年度～)		
試問事項	配点	試験時間	試問事項	配点	試験時間
I. 受験者の技術的体験を中心とする経歴の内容と応用能力 ・技術的体験論文と業務経歴により試問		30 分	I. 総合技術監理部門の必須科目に関する技術士として必要な専門知識及び応用能力 ・筆記試験における答案と業務経歴により試問		20 分 ・10 分程度延長可
①「経歴及び応用能力」	40 点		①「体系的専門知識」	40 点	
II. 必須科目に関する技術士として必要な専門知識及び見識			②「経歴及び応用能力」	60 点	
②「体系的専門知識」	20 点				
③「技術に対する見識」	20 点				
III. 技術士としての適格性及び一般的知識					
④「技術者倫理」	10 点				
⑤「技術士制度の認識その他」	10 点				